

(別紙5)

整理番号 2021P-016
補助事業名 2021年度 自転車競技普及促進及び競技力の向上に資する補助事業
補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

高い競技レベルの大会を全国各地で開催することにより、競技力向上に繋がり、より多くの国際大会参加者を輩出する。また、選手のみならずチーム、コーチ、審判員等の人材を育成することはもとより、自転車競技に関心を持つ人々の増大を図り公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

日本学生自転車競技連盟事業

<http://jicf.info/>

[競輪補助事業 | 日本自転車競技連盟 WEB SITE \(jcf.or.jp\)](http://jicf.or.jp)

i) 東日本学生選手権トラック自転車競技大会 松本市美鈴湖自転車競技場
4kmチームパシュート表彰式



(別紙5)

ii) 全日本学生選手権自転車競技大会 (トラック写真) 倉吉市自転車競技場
ポイントレース風景



iii) 全日本大学対抗選手権自転車競技大会 松本市美鈴湖自転車競技場
4 km チームパシュート (中央大学チーム)



(別紙5)

全日本大学対抗選手権自転車競技大会

男子ロードレースゴールスプリント 群馬サイクルスポーツセンター



iv) 全日本学生選手権個人ロードレース大会 群馬サイクルスポーツセンター
単独ゴール (明星大学選手)



(別紙5)

V) 全日本学生自転車競技トラック新人戦・東日本大会 山梨県 境川自転車競技場
ポイントレース フライングスタート風景



VI) J I C F国際トラックカップ 松本市美鈴湖自転車競技場
スプリントレースゴール風景



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

大学生を中心とする青少年層に向けた、競技面・運営面双方で高いクオリティの自転車競技大会を日本国内の各地において開催し、U23層における自転車競技の競技力向上と普及拡大を促進することが予想される。また、開催地域の自転車関係者・行政らとの連携を通して、各地域におけるサイクルスポーツ活動のコーチ・審判といった役割を担う大学生競技者出身者を輩出することで、幅広い地域の人々がサイクルスポーツを通じたクオリティオブライフの向上を実感する機会・人材を提供し、自転車普及振興の好循環を促進することが予想される。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

東日本学生トラック自転車競技大会プログラム	250部
全日本学生自転車競技大会(トラック)プログラム	350部
全日本大学対抗選手権自転車競技大会プログラム	700部
全日本学生選手権個人ロードレース大会プログラム	250部
全日本学生自転車競技トラック新人戦・東日本大会プログラム	170部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟
(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)
住 所： 〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1
代 表 者： 会長 松村 正之(マツムラ マサユキ)
担 当 部 署： 総務部
担 当 者 名： 事務局次長 齋藤 晃一郎(サイトウ コウイチロウ)
電 話 番 号： 03-6277-2690
F A X： 03-6277-2691
E-m a i l： k.saito@jcf.or.jp
U R L： <http://jcf.or.jp/>